

新 評 論

2016

2

No.263

発行所 © 新 評 論 2016年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL.03-3202-7391 FAX.03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail : shrn@shinhyoron.co.jp
振 替 00160-1-113487 価格税抜



感覚を刺激するスヌーズレン設備＝「バリアフリーの部屋」の一例。

感覚を刺激する「バリアフリーの部屋」スヌーズレン。日本での需要の高まりを受け、実践方法を詳しく紹介する待望の指南書!

スヌーズレンを利用しよう!

資格がなくても簡単にできる

河本佳子 編著

◆ジャンル：障がい者・高齢者医療福祉

二〇〇三年、「日本初のスヌーズレン本」として『スウェーデンのスヌーズレン』（新評論）という本を著した。そのサブタイトルは「世界で活用されている障害者や高齢者のための環境設定法」となっている。版を重ね続けているので、多量なりとも「スヌーズレン」という言葉が、日本で市民権を得たと自負しているが、まだまだ一般性をもった言葉にはなっていないと思われるので、第二弾として日本での設置状況を現場スタッフの声とともに紹介することを目的として本書を著すことにした。

一九九〇年代、かつての職場である「マルメ大学総合病院」内のハビリテーションセンターでもスヌーズレンを設置した。それから約二〇年、世界中で設置されるようになり、日本でもスヌーズレンが普及しはじめている。とはいえ、どこかでスヌーズレンのことを知り、「是非はじめてみたいのだが、講習を受けなければできないのか」とか「利用方法が分からない」といったことが私の耳に入ってくるようにもなっている。

事実、二〇一二年に帰国してから医療福祉コンサルタントとして病院をはじめとしてさまざまな施設で講演を行っている。

が、このような質問が多かった。そんな疑問にも本書では答えていきたい。逆に言えば、それだけ需要が高まっているということでもある。

スヌーズレンは誰もが活用できる自由なものであり、人間がもつすべての感覚を適度に刺激できる「バリアフリーの部屋」である。そして、あらゆる可能性を醸し出す効果を創造していく環境設定の方法であると考えている。それゆえ、病院や障がい者・高齢者施設だけでなく、市民会館や図書館、そして学校といった所にも設置され、さらに多くの人が利用されるようになることを期待している。

好評刊●河本佳子の本

スウェーデンのスヌーズレン

〔世界で活用されている障害者や高齢者のための環境設定法〕 1100円

スウェーデンの作業療法士

〔大変なことです、でも最高に面白いんです〕 1100円

スウェーデンの知的障害者

〔その生活と対応策〕 1100円

ISBN978-4-7948-1030-4 2月刊
四六上製 二一六頁＋カラー口絵八頁
予二〇〇〇円

(11)もん・よん(1)

編著者 ストックホルム教育大学卒業後、ルンド大学医学部脳神経科作業療法士学科を卒業。マルメ大学総合病院ハビリテーションセンターで作業療法士として勤務したのち、2012年より日本で医療福祉コンサルタントとして活動。



ハーニング市のフレドリカ・ブレマー高校の校内にて。毎年、塗装専修2年生が実習をかねて校内の壁を塗り替える。

偏差値も入試もなく、自分の関心や将来を考えて学科を選び、
学べるシステム——試行錯誤の歴史から高校教育を問い直す。

スウェーデンにおける 高校の教育課程改革

専門性に結び付いた共通性の模索

本所 恵

◆ジャンル:北欧教育事情

日本の高校で、どんな専門教育が行われているかご存じだろうか。商業や工業の他、農業、家庭、福祉、看護、水産などの学科がある。高校生の約四分の三は普通科に通っているが、残りの四分の一の生徒たちが通う専門学科では、実にさまざまな分野の教育が行われているのだ。高校は、こうした専門教育を受けるなかで社会のありようを知り、自分の将来を考える場にもなりうると言える。しかし、現実には偏差値による序列があり、専門教育の多様性の価値が十分に認識されていないとは言い難い。

こうした日本の状況を踏まえてスウェーデンの高校を見ると、その差に驚いてしまう。スウェーデンの高校にも多様な専門学科があるわけだが、それらの中には偏差値による序列はない。入学試験もなく、生徒は自分の関心や将来を考えて学科を選び、多くの生徒が希望する学科に入学することができる。そして、どの学科に入学しても、順調に学習をすすめて卒業すれば大学に進学することが可能となっている。

しかし正直、そのような概要を初めて知ったとき、そんなことは不可能なので

はないかと感じた。理想的にはあるとしても、実態は異なるだろうと思ったのだ。仮にその理念が実現しているならば、どうしたらそれが可能なのだろうか疑問をもった。

本書は、そんな問いからスタートし、スウェーデンの高校が現在の姿になるまでの半世紀にわたる教育課程改革の歴史を辿ったものである。

歴史をひもとくと、多様な学科を並置することが容易なことではなかったのがわかる。現在のシステムは、社会との関連のなかで学校教育の役割を定め、公教育全体のなかで高校の役割を定めながら改革を進めてきた賜物なのである。そして、それは現在もなお変化の途上にある。スウェーデンの試行錯誤から、高校教育の可能性を考え直してみたい。

(ほんじょ・めぐみ)

ISBN978-4-7948-1029-8 2月刊

A5上製 二四〇頁 予二五〇〇円

スウェーデンののびのび教育

河本佳子 二〇〇〇円

好評 ライブ・スウェーデンの中学校

評 (日本人教師ならではの現場レポート)

宇野幹雄 二〇〇〇円

著者 金沢大学人間社会研究域学校教育系准教授。京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。博士(教育学)。日本学術振興会特別研究員(PD)を経て2012年より現職。専門は教育方法学、カリキュラム論。



飯館村のうどん店「あびす庵」は福島市郊外で営業を再開、同市に避難してきている村民たちの憩いの場となっている。

放射能被災地で、帰還・移転再開・廃業をめぐって格闘する人びとの声に耳を澄ませる。全編福島に注力した入魂のシリーズ最終巻。

東日本大震災と地域産業復興 V

2014.9.11～2016.3.11
福島への被災中小企業の行方

関 満博

◆ジャンル：地域産業／震災復興

福島の放射能被災地は、第一原発が立地し放射線量の高い「帰還困難区域」が大きく広がる大熊町と双葉町が一つの焦点となっている。そして放射能災害に苦しむ各市町村は、第一原発との距離によつて、復旧・復興に向けて大きく次の四つのステージに分かれているようにみえる。①最も過酷な状況にある先の大熊町、双葉町町を中心に、②その南北の富岡町と浪江町、③避難指示が解除された、ないし解除が視野に入ってきた田村市郡路地区、川内村、楢葉町と南相馬市小高区、④除染廃棄物を入れた黒いフレコンバッグが田畑に積み上がる山間部の飯館村、川俣町、葛尾村、である。

川内村、楢葉町などはすでに避難指示が解除されたが、解除後一年を経過した川内村では以前の二割程度の人口が戻ったのみである。食料品供給、医療、教育、雇用が不足している上、放射能の不安が解消されない状況では、人びとの帰還も企業進出も進まない。

他地域へ避難中の製造業の多くは、供給責任もあつてすでに避難先で事業を再開している。他方、小規模な商業・サー

ビス業、中小建設業などでは対応が分かれた。除染などの特需が発生している建設・工事業の多くは再開した。飲食業でも、顧客獲得に自信のあるパン屋や洋菓子店などは避難地で再起している。しかし一般の商店やサービス業は、以前から縮小局面にあること、避難地で新たな客をつかむ困難、事業主の高齢化と後継者不在により再開できずにいる。

震災から五年を経て、各地の住民アンケートでは「戻りたい」とする人は一〇～二〇％程度に過ぎない。人が戻らなければ事業は成立しない。働く場がなければ人は戻れない。

筆者はこの間、被災地通いを重ね、本シリーズを毎年一巻ずつ公刊してきた。最終巻となる本書では、シリーズの締めくくりとして、全編福島の放射能被災地の「現場」を採り上げた。被災地の人びとと共に歩むなかで、私たちは「地域の暮らしと産業・中小企業」の意味を問い返していかなければならない。

(せき・みつる)

ISBN978-4-7948-1028-1 2月下旬刊

A5上製 予四六四頁 予五〇〇〇円

著者 1948年生まれ。明星大学経済学部教授、一橋大学名誉教授。博士(経済学)。東日本各地の震災復興・産業再生にアドバイザーとして携わる。代表作『東日本大震災と地域産業復興Ⅰ～Ⅳ』のほか、『6次産業化と中山間地域』『震災復興と地域産業 1～5』など編著書多数。

“こっすん”直伝、AO・推薦入試のコツ満載!この1冊で
大学受験後も役立つ「人生の総合力」を身につけよう!

AO・推薦入試の黄本

受験でも人間関係でも要になる人生の4つのキホン

小杉樹彦

◆ジャンル:AO・推薦入試ガイド



著者近影。こっすんの愛読で受験生に親しまれている。

本書は、AO・推薦入試を目指す受験生と保護者の方々のために書かれた入門書です。AO・推薦入試はともに、「学科試験の結果だけでは受験生の適性を充分に見きわめることができない」という視点に立っています。いずれも基礎学力は問いますが、推薦入試ではスポーツや芸術活動などの実績も考慮されます。一方、米国発祥のAO入試は、書類審査、小論文審査、面接等を通じて、多角的な視点から受験生の総合力を問います。日本では一九九〇年代に慶應義塾大学SFC(湘南藤沢キャンパス)で初めて導入されて以来、急速に普及しました。

今やAO・推薦入試は大学受験界のスタンダードであり、受験生にとっては志望校合格のチャンスを広げる重要な選択肢の一つとなっています。しかし大学・学部によって選抜方式が異なるため、対策が立てづらいといわれます。毎年多くの受験生が、「志望理由書の書き方が分からない」「面接でうまく話す自信がない」といった悩みを抱えて本番に臨んでいます。学校での対策には限界があり、保護者も効果的なサポートができていないのが現状です。

本書ではそうした悩みに答えるため、これまで1000人以上の受験生を第一志望校合格に導いてきた著者が、自身が代表を務めるAO・推薦入試専門塾の人氣授業を「紙上実況中継」形式で披露しています。巻末には付録として、昨今の大学受験業界のトレンドを踏まえた大学・学部別対策ガイドを付しました。

AO・推薦入試では、考える力やコミュニケーションの力が問われます。したがってそのための対策は、大学受験だけでなく、その後の生涯にわたって必ず役立ちます。本書ではそれを「思考力」「文章力」「会話力」「管理能力」という四つの「キホン」として分かりやすく解説しました。基礎学力教材として有名な「黄チャート」にならって「黄本(キホン)」としたゆえんです(装丁も黄色がベースとなります)。

本書で紹介する四つのキホンを極めれば、大学受験後の就活や仕事、そしてそのいずれでも基盤となる人間関係が、今よりずっとうまくいくはずですよ。

(1)キホンのたのしみ

ISBN978-4-7948-1031-1

2月下旬刊

A5並製 予二〇〇頁 予一五〇〇円

著者 株式会社Brave New World代表取締役CEO。1986年生まれ。慶應大学大学院修了後、一貫して教育業界に従事。延べ1000人以上の受験生を第一志望校合格に導く。現在はAO・推薦入試専門塾「KOSSUN教育ラボ」の代表として志高い受験生の指導に尽力している。

たった一つを変えるだけ

ロバート・ライオン・サンタナ / 吉田新一郎訳

「クラスも教師も自立する」「質問づくり」大切な質問づくりのスキルが容易に身につく方法を紹介！
四六並製 三〇〇頁 二四〇〇円

好評2刷出来!!
ISBN978-4-7948-1016-8

たった一つを変えるだけ
クラスも教師も自立する「質問づくり」
クラスも教師も自立する「質問づくり」
多くを問う事は、多くを学び、多くを保持する。

アラフォーから始める オトナの英語学習法

けんたつきい

「しないほうがいい」40のこと
英語圏在住7年の元講師が忙しい40代を強力バックアップ！
四六並製 二〇八頁 一九〇〇円

近刊
ISBN978-4-7948-1025-0

オトナの英語学習法
「しないほうがいい」40のこと
The best way to learn English for adults learners aged around 40 is NOT to learn!
けんたつきい

ラテンアメリカ 21世紀の社会と女性

国本伊代編

中南米・カリブ20カ国の社会・政治・経済・文化状況と、そこに生きる女性たちの姿を写す大作！
A5並製 三九二頁 三八〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1024-3

ラテンアメリカ
21世紀の社会と女性
ジェンダー格差解消の先進地域に学ぶ

アルジェリア 人質事件の深層

桃井治郎

「暴力の連鎖に抗する『否テロ』の思想のために」二〇一三年一月の悲劇を解明し、抵抗の思想を紡ぐ。
四六並製 一三三頁 二〇〇〇円

「日本経済新聞」書評
ISBN978-4-7948-1022-9

アルジェリア
人質事件の深層
蔓延する暴力主義との
断絶の闘争に向けて

崩壊5段階説

ドミニク・オルロフ / 大谷正幸訳

「生き残る者の知恵」資源・エネルギー供給の減少・崩壊を考察し、苦難を乗り越えるヒントを提供する。
四六上製 五五二頁 五〇〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1023-6

崩壊5段階説
A DO-YOURSELF GUIDE

戦争を指導した 七人の男たち

マルク・フェロー / 小野潮訳

「並行する歴史」無差別空爆、大量殺戮、民間動員、民族・人種差別は何故に拡大したか。民衆史の視点で総括。
四六上製 五六〇頁 五五〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-0971-1

戦争を指導した
七人の男たち
一九一八年〜四五年
歴史を振り返る

外食国際化の ダイナミズム

川端基夫

「新しい「越境のかたち」」空前とも言える外食業の「海外進出の実態」を精緻な調査で分析・解明！
四六上製 二五六頁 二八〇〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-1026-7

外食国際化の
ダイナミズム
成長と発展の舞台は、世界一ダイナミック

政治思想家としての グルントヴィ

オヴェ・エコーズゴー / 清水満訳

著名な教育改革者の政治思想に光を当てての意欲作。民主国家デンマークの成立過程が浮き彫りに。
四六並製 二八八頁 二五〇〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-1027-4

N.S. Grundtvig
政治思想家としての
グルントヴィ
教育思想・教会改革者・詩人と
探求しつづけていたグルントヴィは
「自由と平等の羅上」であった！
デンマークが今日あるに至るまで影響を及ぼしている

サー・クリストフ・ジョン
太田美幸 訳

『イケアとスウェーデン
福祉国家イメージの文化史』

共感と消費を呼ぶ「物語」の力

■評者 五十嵐太郎（建築批評家・東北大学教授）

『朝日新聞』（2015年12月20日付）より

家具や雑貨を販売する巨大なイケアの店舗に足を踏み入れると、印象的なディスプレイとカタログ、開放された倉庫、簡単な組み立て商品など、独特の雰囲気にもまれ、つい思っていた以上に多くの商品を購入してしまう。今やイケアは世界28カ国に展開する企業として成功し、経営やデザインの視点から論じられてきた。が、本書は、イケアがどのような「物語」をつむぎだし、文化的なイメージを形成したかを分析している。国旗の青と黄を外装の色と

したように、特徴はスウェーデンらしさの強調だが、スウェーデンも国家のブランド戦略としてイケアを利用するようになったという。もともと、初期のイケアはフランス風の綴りを社名に使い、商品名にもイタリヤやアメリカを連想させるものがあり、本格的に世界進出した70年代からスウェーデンらしさを前面に出すようになった。

イケアは、マッチ売りの素朴な少年が創業した自社の歴史を繰り返す書き、社内で価値観や行動の指針を共有し、

広報戦略を練って対外的なイメージをつくりだしている。勤勉、節約、忍耐。あるいは、「より快適な毎日を、より多くの方々に」や「贅沢の民主化」。これらはデモクラシーや公正さといった福祉国家のイメージと重ねあわせられた。世界的に高く評価された北欧のモダンイズムが築いたイメージも受け継ぐ。

本書の著者は、こうした物語を批判的に検証し、必ずしもイケアの言う通りではない部分も指摘するが、非難することが目的ではない。われわ

れが機能的かつ経済的なモダンイズムの商品を購入しているつもりが、実はポストモダン的に物語を消費していることを明らかにしている。そしてグローバルイズムの時代において、軍事や経済のハード・パワーではなく、文化によって人々の共感を得る、企業と国家が相互補強するソフト・パワーの効果を描いているのだ。

福祉先進国の理念と結びつく、世界最大の家具販売店のデザイン・経営戦略。『日本経済新聞』他書評
四六並製 三三八頁 二八〇〇円

ISBN978-4-7948-1019-9

イケアと
スウェーデン
福祉国家イメージの文化史
太田美幸 訳
五十嵐太郎 著

Design by
IKEA
A CULTURAL HISTORY
Bodo 2016年12月

裕福な人だけでなく、
貧しい人のために
製品は高品質で信頼性があります。
私たちは常に人々の生活の質を向上させることを目指しています。



本を売る

いち本屋さんからお客様へ

書店の売上ランキングコーナーに並べられた本は、華やかで血色のいい、艶々とした顔をしている。その時々旬を迎えたテーマの本が揃うが、そこには「いつ陽が当たらなくなるか知れない」というヒヤヒヤ感が孕まれている。一方、ランキングに入ることなく、ひっそりと、しかしながら必ず月に何冊か売れる本というのがある。「もう俺は歳だから、花道は後輩に譲るよ」と言いつつ、しかし確実に誰かに望まれてそこにおり、決して目立ちほしくないが、いぶし銀の魅力を放っている。

担当者が代わると棚も変わる。色々引き継ぎをしても絶対に変わる。前担当者が「あれは定番書なのに、なんで外すんだ」とどブツブツ言ってみても仕方がない。現担当者はその本に魅力を感じなかったから、棚から抜いて返品したのだ。そういう場面に出くわすたびに、ドキッとしたり、新鮮に感じたり、面白いなと思ったりする。新刊が出るたび、担当が代わ

るたび、少しずつだが本屋さんもこうして変化している。エッジのきいたフェアも楽しいが、新刊と定番がバランスよく揃っている棚は安心感がある。バランスが大事なのはどこも同じで、お寿司屋さんにしても、鮎や蛸や玉子などの定番があつてこそ、旬のネタや変わり種のアボカドロールが楽しめるのだ。

担当替えなどで棚から消えていた本を再度入れると、また売れ始めることがある。そういう本が、「しばらく休ませていただきます」と言っているような気がします。本屋さんはニヤニヤする。これが本屋の楽しみの一つなのです。だからお願いです、お忙しいのにも分かれど、ベストセラーじゃない本、映画化・ドラマ化されていない本も、時にはちよつと気にしてやっってください。きつと思ってもよらない味を出す本もあるはずですよ。そんな本の活躍を支えるために、私達は日々働いております。

紀伊國屋書店

アミューブラザおいた店

伊藤 稔

本誌表示価格はすべて税抜です。

書評日誌(8・21~9・30)

書評 紹介 関連記事

- 8・21 ⑤新聞展望「政の言葉から読み解く戦後70年」
- 8・22 ④読売新聞「大連・空白の六百日」(著者談)
- 8・23 ④北海道新聞「のむな、危険!」(著者談)
- 8月号 ⑤日本カメラ「大雪山 神々の遊ぶ庭を読む」(上野 修)
- ⑥ふらんす「ロマン主義文学と絵画」(小倉孝誠)
- ⑦「山と渓谷」付録「登山白書2015」『大雪山 神々の遊ぶ庭を読む』
- 8 月 ⑥ひと「南国港町おばちゃん信金」
- 8/上 ⑥出版ニュース「棄国ノススメ」
- 8/中 ⑥出版ニュース「積極財政宣言」
- 9・1 ⑥中日社友「政の言葉から読み解く戦後70年」
- 9・4 ⑥日本経済新聞「ギヴァー

- 記憶を注ぐ者」
- ⑥東京新聞「ギヴァー 記憶を注ぐ者」
- 9・5 ⑥京都新聞「政の言葉から読み解く戦後70年」
- 9・10 ⑥朝日新聞(神奈川版)「歌で革命に挑んだ男」(著者談)
- ⑥新文化「ギヴァー 記憶を注ぐ者」
- 9・11 ⑥新聞之新聞「政の言葉から読み解く戦後70年」
- 9・20 ⑥北海道新聞「政の言葉から読み解く戦後70年」
- ⑥北海道新聞「中山間地域の「買ひ物弱者」を支える」
- 9・30 ⑥伊豆日日新聞「三嶋暦とせせらぎのまち」
- ⑥静岡新聞「三嶋暦とせせらぎのまち」
- 9月号 ⑥クレア「ギヴァー 記憶を注ぐ者」(市川紗椰)

本を読む

アエネーイス

放送大学「ヨーロッパ文学の読み方古典編」を受講し、「ウエルギリウス『アエネーイス』——神話が語るヨーロッパ世界の原点」(小川正廣著、岩波書店)を読み、本書を購入した次第。訳者解題・参考文献・各種索引など資料も充実しており、買って良かったと思っ

ています。楽しみに読みます。

(横浜市 近藤幸一 68歳)

大雪山 神々の遊ぶ庭を読む

転勤で東川町となりの旭川市の、大雪山の見える場所に家を買

い、移り住んで10年目です。昨年7月、初めて旭岳に登りました。

大雪山の歴史が知りたくて本書を買いました。まだ読んでいる最中

ですが、こういう地方史の本を出しておられることを応援していま

す。(旭川市 大島勇 65歳)

アバマン経営、なぜ失敗するのか?

初めてアバマン(ヘーベルメン

ン)を建てるのに参考にしました。

著者が会計・経営上のことだけでなく、先祖から受け継いだ土地を

持つ者の心理や状況に通曉しているのがわかり、信頼できました。

説明もうまいのでよくわかり(といっても、全体の半分も理解できていないと思いますが)、座右の

書にしたいです。同じ著者の他の著作も読んでみたいです。ご活躍

を期待しています。(守口市 不動産管理 中井一郎 57歳)

好評刊

バルト海のほとりの人びと

小野寺百合子 一八〇〇円

アエネーイス

ウエルギリウス/杉本正俊訳 五五〇〇円

大雪山 神々の遊ぶ庭を読む

清水敏一・西原義弘 二二〇〇円

アバマン経営、なぜ失敗するのか?

鹿谷哲也 二〇〇〇円

編集部から

震災直後から被災地に違い続け、人びとの暮らしと中小企業の再起に伴走してきた関満博氏。その集大成「東日本大震災と地域産業復興」がついに完結します。最終巻

「V」は全編、原発事故の影響に苦悩する福島各地に焦点を当て、人びとの思いとニーズ、企業の現状と課題、求められる支援策を丹念に

描きます。山形浩生氏も絶賛の震災復興五年シリーズを是非お揃え下さい!▼お待ちしております!

ロングセラー「スウェーデンの作業療法士」の河本佳子さん久々の新作です。障害者や高齢者の感覚を活性化させる環境設定法「スヌーズレン」。

世界中で活用されているもの、日本ではいまだ普及の途上。実践的な活用方法を紹介する新刊「スヌーズレン」を利用しよう。福祉関係者必

読の書です。既刊「前作「スウェーデンのスヌーズレン」」と併せてどうぞ。

営業部から

▼新年明けましておめでとうございます。読者の皆様、書店・販売会社の皆様、本年も従前と変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。社員一同

▼「孤独死の看取り」著者・嶋守さやかさんが、話題の障害者プロレス・ドキュメンタリー映画「DO GLEGS」に出演!!ロケ地の一つは、嶋守さんが准教授として勤務する桜花学園大学(愛知県豊明市)。

映画はボレボレ東中野、下北沢トリウッド他で絶賛公開中!1月30日(土)は名古屋シネマスコールでの上映(10:30、12:00)後、嶋守さんと北島行徳氏(障害者プロレス団体「ドックレグス」代表)のトーク&サイン会もあります!ぜひ劇場に足

をお運び下さい。

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料!各種特典あり!お申し込みを!

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的にご送付しております。

入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。

ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。